

ACOLS ニュース No.136

停電に伴う施設利用一時停止のお知らせ

平成 24 年 10 月 21 日(日) 8:30~17:00、霞構内全域が停電となります。つきましては、10 月 21 日(日) 6:00~18:00 まで、生命科学機器分析部(旧医療分子探索施設を含む)に設置の全ての機器の利用を停止させていただきます。 また、以下に示しますように、いくつかの機器では停電に伴う留意点がございますので、ご確認をお願いいたします。

平成 24 年 10 月 21 日(日) 6:00~18:00 停電のため施設利用停止

■その他の留意点

① DNA シークエンサー 310 (旧医療分子探索施設設置)

装置の終了・立ち上げに若干の作業を要するため、10 月 19 日(金)16:00~10 月 22 日(月)16:00 まで利用を停止します。

なお、DNA シークエンサー 3130xl を用いた受託解析は通常通り運営いたします。

② 核磁気共鳴装置 NMR (AVANCE 600)

装置の終了・立ち上げに作業を要するため、10 月 19 日(金)17:00~10 月 22 日(月)12:00 まで利用を停止します。

③ 質量分析装置 QSTAR

再起動後に装置が安定するまで時間がかかるため、質量分析装置 QSTAR は 10 月 24 日(水)から利用を再開いたします。(若干日時が変わる可能性があります、その場合は、あらためてご連絡させていただきます。)

④ CO2 インキュベーター (114 号室・213 号室)

予備電源はとりませんので、培養の計画を立てておられる方はご注意ください。なお、停電後に庫内の掃除を行いますので 10 月 23 日(火)から利用を再開します。

停電のため皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

■問い合わせ先

自然科学研究支援開発センター

生命科学機器分析部

(霞総合研究棟 107 号室)

担当：林 陽子/勝谷 裕子

内線：5964/6170 (082-257-5964)

e-mail: acols@hiroshima-u.ac.jp

HP: <http://home.hiroshima-u.ac.jp/acols/>

追記:本施設を少しでもご利用いただき作成された論文には、「謝辞」に当施設利用の旨を記していただきたいと存じます。(謝辞例文 This work was carried out at the Analysis Center of Life Science, Hiroshima University.) さらに、実績として役立たせていただくため、別冊 1 部(コピーでも可)を本施設にご提供いただければ幸いです。